

廿一

八月十日 五年

造船寮雇鑄形師佛人ルガール死ス仍テ同國人ミセル
ヲ雇入

工部省同

當省造船寮御雇鑄形師佛人ルガール儀此程死去致
シ右事業差向手支候ニ付テ先年横濱製作所へ御雇
相成居候同國人ミセル儀當時横濱在港罷在候間同
人儀一々年ノ期限ヲ以同寮へ御雇相成候様イタシ
度七月給等ハ定額中ヨリ取賄可申候此段相同申候

也 八月
工部

伺之通 八月十日

大藏省へ達史官

佛人ミセル御雇ノ儀別紙ノ通り工部省ヨリ伺出御

廿五

廿一

文
類
典

勘定奉行
御用
御用
御用

許可相成候間為御心得御達ニ及候也 八月十日

二十

三月廿九日 六年

長崎造船技長グレー外二名著港ス

工部省届

長崎造船所技長クレー同製作所技長ストリー同助
デクソン

右ハ昨壬申二月第廿一号ヲ以テ伺済ノ未去ル廿七
日横濱港へ致到著候此段御届申候也 三月廿九日 工部

廿六

二十 文頂典